平成24年2月20日

各　　位

会 社 名　株式会社　ランドビジネス
代表者名　代表取締役社長　井出　豊
（コード番号８９４４　東証第一部）
問合せ先　専務取締役管理部担当　森作哲朗
（電話０３－３５９５－１３７１）

ＳＭＢＣ環境配慮ビルディング評価融資制度の利用のお知らせ

この度、当社が保有する「横浜プラザビル」について、株式会社三井住友銀行（以下「三井住友銀行」といいます。）の「ＳＭＢＣ環境配慮ビルディング評価融資」制度を神奈川県内の物件で初めて利用し、以下の評価を受けましたのでお知らせいたします。

１．ＳＭＢＣ環境配慮ビルディング評価融資の概要

「ＳＭＢＣ環境配慮ビルディング評価融資」は三井住友銀行とＣＳＲデザイン&ランドスケープ株式会社が、企業が所有・建設するビルについて、国内での認証制度の要素のみならず、海外の認証制度の要素も加味し開発した独自の評価基準で、ビルの「環境性能」や持続可能性確保のために必要な耐震等の「リスク管理」、更にはそれらを推進する「経営者の方針と実践」等を評価する融資商品であります。

２．ＳＭＢＣ環境配慮ビルディング評価融資における評価

「横浜プラザビル」に対する評価結果は、「持続可能な敷地利用」「節水」「室内環境」「リスク管理」の面において高い水準であると判断され、「シルバー」の評価を受けました。
特に①オープンスペースに水盤を配置するなど、市街地再開発地区計画の要請を超える公共性に配慮した敷地計画がなされている点、②十分な容量の貯留槽を配置し、「雨水流出抑制」「トイレ洗浄への雨水利用」「外構水盤における雨水循環利用」など、先駆的な雨水有効利用の取り組みを積極的に図られている点、③CO_2濃度管理、換気量、排煙管理、光・温熱・音環境、眺望確保などが広範囲に亘って配慮され、設計に反映されている点、④制震構造の採用や３回線受電、非常用発電機の設置などの優れた取り組みを、「耐震性」「ＢＣＰ(事業継続計画：business continuity plan)・ＢＣＭ(事業継続マネジメント：business continuity management)／防災対策」の観点から積極的に推進されている点などが高く評価されました。また、外壁材などに石材を多用されるなど、デザインと長寿命化・環境配慮のバランスを上手く取った設計がなされている点についても、革新性・卓越性の観点から加点評価を受けました。

当社の「横浜プラザビル」は平和不動産株式会社の「セントライズ栄」「東京証券取引所ビル」、鹿島建設株式会社の「ＡＫＡＳＡＫＡ　Ｋ-ＴＯＷＥＲ」、ケネディクス不動産投資法人の「ＫＤＸ名古屋栄ビル」「ＫＤＸ晴海ビル」、三菱地所株式会社の「麹町フロントビル」等に続く認定となります。

当社はビル賃貸事業の強化を行っておりますが、今後も、防災・安全対策の向上及び省エネ化の推進に努め、賃貸資産の品質を高めてまいります。

以　　上

【参考】

横浜プラザビル

所在：神奈川県横浜市神奈川区金港町2番地6

規模：地上12階地下1階

敷地面積：2,720.30㎡

延床面積：21,824.98㎡

竣工：2010年２月

